

# 家畜衛生だより

令和3年6月発行

中央家畜保健衛生所  
村山地域家畜畜産物衛生指導協会  
〒990-2161 山形市漆山 736 番地  
TEL 023-686-4410  
FAX 023-686-5715

## そろそろ暑熱対策を始めましょう！

長期予報によれば、今年の夏の気温は平年並み～高いそうです。  
豚は汗腺が未発達であることや、厚い皮下脂肪に覆われているため、暑さに弱い動物です。

そろそろ暑熱対策を始めましょう！！

### ((畜舎環境))

#### ①樹木(緑のカーテン)や遮光ネットによる直射日光の遮断



ネットに植物を這わせる (兵庫県)



緑のカーテンをすると外と豚舎内の温度差は7℃にもなるそうです。

(例) ヘチマ・ゴーヤ・朝顔

#### ②屋根への散水やドロマイト石灰\*塗布による畜舎内温度の上昇防止



屋根への石灰の吹きつけ (宮崎県)



屋根への石灰塗布 (宮崎県)

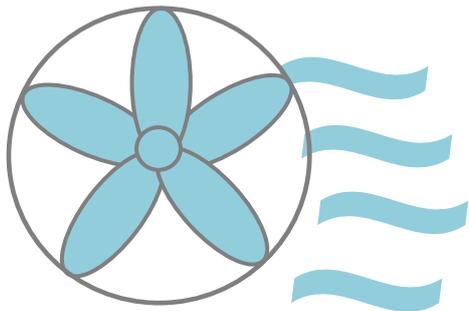
○屋根裏温度 約15℃低下

○牛舎内温度 約5℃低下

\*ドロマイト石灰

: 溶解熱がなく粘着性に優れる。  
畜舎消毒、暑熱対策等に使用。

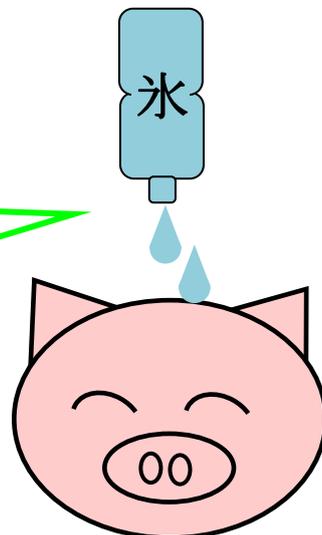
③送付機具(扇風機・換気扇・送風ダクト)による体感温度低下



★種豚舎は涼しく！

★哺乳豚には直接風を当てない！

ペットボトルに水を入れて凍結、  
母豚の首元に滴下  
⇒体感温度が低下



## ((飼養管理))

①密飼いを避ける⇒体感温度低下とストレス減少

②豚の移動や交配は早朝や夕方の比較的涼しい時間帯に！

③飼料給与等の工夫

- ・冷たい水が十分に飲めるように！給水器のこまめな点検。
- ・飼料給与は涼しい時間帯に！
- ・消化のよい飼料や、状況に応じたビタミン、ミネラルの給与。

### <熱射病の症状>

- 元気消失      ○体温上昇      ○開口呼吸、呼吸速拍
- 大量のよだれ      ○受胎率低下      ○流産

早期の暑熱対策と、症状の早期発見で、大切な豚を  
熱射病から守りましょう！！

飼養豚に異状が認められたら家畜保健衛生所まで  
**速やかに**ご連絡ください。

中央家畜保健衛生所（24時間対応）

023-686-4410

「新しい生活様式」を実践しましょう！  
詳しくはこちら⇒

